

## 大栄農業青色申告友の会通常総代会

総代会の開催、誠におめでとうございます。

ご案内いただきありがとうございます。町長の手嶋です。

日頃は、会員の皆様には、町の基幹産業であります農業の発展のためにいろいろとご尽力をいただいていること、感謝申し上げます。

もう、うんざりですが、新型コロナウイルス感染症の件であります。1月12日から、この中部地区にも警報が出ております。本日の会も、しっかりと対応していただいたの会となっておりますが、3密の回避やマスクの着用など感染予防策を徹底していただきたいと思っております。役場も分散勤務を本日より開始いたしました。

北栄町の農業は、大栄すいかをはじめ、多くの農産物があり、それを毎年、皆さまや関係者の大変な努力と苦労のおかげで県内はもとより、全国でも有名な農業のまちとして守り・発展し続けています。同時に農地を守ることは、国土保全、そして減災や有害鳥獣の出現を阻止していることになっております。

町では、持続可能な農業として発展していくよう、皆様からのご意見をいただきながら、国、県やJAさんと常に連携をとりながら、担い手の確保、生産の拡大、新規就農される方への支援などに取り組んでおります。

さて、確定申告の時期が近づいてまいりました。1年間の収入や経費を計算し、申告書を作成しなければなりません。皆さんの中には、研修会に参加し、パソコンなどを活用して、作成していらっしゃる方もありますが、とにかく適正な自主申告納税をお願いいたします。

先ほど、パソコンの話をしました。担い手の確保や労力の省力化や事務負担の軽減などのため、人工知能AIやロボットRPAを活用した、スマート農業の導入も進んでおります。例えば、既に導入されている方もあるかもしれませんが、ドローンを活用した薬剤散布であるとか自動の温度管理などです。アナログからデジタルへの変革、DXにより、働き方の改革が行われるようになってまいります。人が行うコアな部分と同じことを繰り返し行う部分に分けて、仕事の効率化と省略化ができればと思います。

終わりに、この会がみなさんにとりまして、有意義な会となりますよう、また儲けられた皆様には、適正な納税をお願いし、あいさつとさせていただきます。

令和4年1月14日  
北栄町長 手嶋俊樹